

# モデルカリキュラム活用事例

## ●モデルカリキュラム 6カ月訓練・425時間

訓練科名(コース名)	イベント実践科(イベント運営コース)	職務名又は教科名	職務又は教科の内容	時間	Off-JTの実施主体	備考
実習等(OJT)		安全衛生作業	安全確保、衛生管理、施設管理、環境対策	各作業に包含	340時間	
		運営管理実習	運営マネジメント、安全管理	180		
		運営実習	来場者の案内誘導、会場サービスの実施	160		
OJT計				340時間		
座学等(Off-JT)		職業能力基礎講習	コミュニケーション、仕事概要と職場概要、社会人としてのマナーとルール、倫理規定、就業規則、経営理念、パソコン概要、個人情報保護法	8	30時間	
		安全衛生	5S(整理、整頓、清掃、清潔、しつけ)、安全作業、健康管理、救急処理	4		
		イベントの基礎知識	イベントの理解と実践、企業倫理とコンプライアンス、イベントにおける安全確保と危機管理、社内外関係者との連携による業務遂行、目標設定と目標達成に向けた業務遂行	8		
		能力評価	オリエンテーション、能力評価(評価担当者、受講者)	10		
		学科計				
実技		安全衛生作業	安全作業、衛生管理実務、救急法	8	55時間	
		運営管理基礎実習	運営マネジメント(運営マニュアル)、安全管理(安全管理計画)	24		
		運営基礎実習	来場者の案内誘導(案内誘導計画)、会場サービスの実施(会場サービス計画)	23		
実技計				55時間		
Off-JT(教育訓練機関)小計				85時間		
有期実習型訓練合計				425時間		
主な設備機器	各種案内板、通信機器、清掃道具一式、ヘルメット、誘導棒等、腕章、雨具、警笛、テーブル等備品、消耗品、その他					

変更 時間変更

変更 内容変更 時間変更

削除

変更 内容変更 時間変更

## 【活用事例1】経験の無い方に基本知識と運動習慣、基本技能を身につけさせる訓練をおこなう場合

訓練科名(コース名)	イベント実践科(イベント運営コース)	職務名又は教科名	職務又は教科の内容	時間	Off-JTの実施主体	備考
実習等(OJT)		安全衛生作業	安全確保、衛生管理、施設管理、環境対策	各作業に包含	400時間	
		運営管理実習	運営マネジメント、安全管理	180		
		運営実習	来場者の案内誘導、会場サービスの実施	220		
OJT計				400時間		
座学等(Off-JT)		職業能力基礎講習	コミュニケーション、仕事概要と職場概要、社会人としてのマナーとルール、倫理規定、就業規則、経営理念、パソコン概要、個人情報保護法	8	45時間	
		安全衛生	5S(整理、整頓、清掃、清潔、しつけ)、安全作業、健康管理、救急処理	4		
		イベントの基礎知識	イベントの理解と実践、企業倫理とコンプライアンス、イベントにおける安全確保と危機管理、社内外関係者との連携による業務遂行、目標設定と目標達成に向けた業務遂行、 <b>イベント制作の基礎知識</b>	23		
		能力評価	オリエンテーション、能力評価(評価担当者、受講者)	10		
		学科計				
実技		安全衛生作業	安全作業、衛生管理実務、救急法	8	55時間	
		運営管理基礎実習	運営マネジメント(運営マニュアル)、安全管理(安全管理計画)	24		
		運営基礎実習	来場者の案内誘導(案内誘導計画)、会場サービスの実施(会場サービス計画)、安全管理、運営マネジメント	47		
実技計				55時間		
Off-JT(教育訓練機関)小計				100時間		
有期実習型訓練合計				500時間		
主な設備機器	各種案内板、通信機器、清掃道具一式、ヘルメット、誘導棒等、腕章、雨具、警笛、テーブル等備品、消耗品、その他					

※500時間(OJT:400時間、Off-JT:100時間) 8時間/日 → 約63日

6ヶ月の訓練期間で就業時間を全て訓練時間として計画した場合

### 【Off-JT実施パターンの例】

9:00	10:00	12:00	13:00	16:00	18:00
例1)	学科:2時間			実技:2時間	
9:00	12:00	13:00	16:00	18:00	
例2)	学科および実技:3時間			学科および実技:5時間	

訓練期間を3ヶ月で計画した場合

## 【活用事例2】経験や知識を有する方に知識や運動、技能を確認し、現場復帰させるための訓練をおこなう場合

訓練科名(コース名)	イベント実践科(イベント運営コース)	職務名又は教科名	職務又は教科の内容	時間	Off-JTの実施主体	備考
実習等(OJT)		安全衛生作業	安全確保、衛生管理、施設管理、環境対策	各作業に包含	172時間	
		運営管理実習	運営マネジメント、安全管理	90		
		運営実習	来場者の案内誘導、会場サービスの実施	82		
OJT計				172時間		
座学等(Off-JT)		職業能力基礎講習	コミュニケーション、仕事概要と職場概要、社会人としてのマナーとルール、倫理規定、就業規則、経営理念、パソコン概要、個人情報保護法	4	21時間	
		安全衛生	5S(整理、整頓、清掃、清潔、しつけ)、安全作業、健康管理、救急処理	3		
		イベントの基礎知識	イベントの理解と実践、企業倫理とコンプライアンス、イベントにおける安全確保と危機管理、社内外関係者との連携による業務遂行、目標設定と目標達成に向けた業務遂行	4		
		能力評価	オリエンテーション、能力評価(評価担当者、受講者)	10		
		学科計				
実技		安全衛生作業	安全作業、衛生管理実務、救急法	4	22時間	
		運営管理基礎実習	運営マネジメント、安全管理	8		
		運営基礎実習	来場者の案内誘導、会場サービスの実施	10		
実技計				22時間		
Off-JT(教育訓練機関)小計				43時間		
有期実習型訓練合計				215時間		
主な設備機器	各種案内板、通信機器、清掃道具一式、ヘルメット、誘導棒等、腕章、雨具、警笛、テーブル等備品、消耗品、その他					

※215時間(OJT:172時間、Off-JT:43時間) 8時間/日 → 約27日

## 【活用事例3】イベント産業に初めて携わる方に対して、仕事の知識と運動習慣および技能を十分に習得させる訓練の場合

訓練科名(コース名)	イベント実践科	職務名又は教科名	職務又は教科の内容	時間	Off-JTの実施主体	備考
実習等(OJT)		安全衛生作業	安全確保、衛生管理、施設管理、環境対策	各作業に包含	768時間	
		運営管理実習	運営マネジメント、安全管理	106		
		運営実習	来場者の案内誘導、会場サービスの実施	200		
		制作計画実習	実施計画作成、制作チーム編成、制作スケジュール計画、制作予算計画	112		
		制作管理実習	進行補助(リハーサル、本番)	150		
		制作施工実習	会場設営、制作実施	200		
OJT計				768時間		
座学等(Off-JT)		職業能力基礎講習	コミュニケーション、仕事概要と職場概要、社会人としてのマナーとルール、倫理規定、就業規則、経営理念、パソコン概要、個人情報保護法	16	58時間	
		安全衛生	5S(整理、整頓、清掃、清潔、しつけ)、安全作業、健康管理、救急処理	8		
		イベントの基礎知識	イベントの理解と実践、企業倫理とコンプライアンス、イベントにおける安全確保と危機管理、社内外関係者との連携による業務遂行、目標設定と目標達成に向けた業務遂行	24		
		能力評価	オリエンテーション、能力評価(評価担当者、受講者)	10		
		学科計				
実技		安全衛生作業	安全作業、衛生管理実務、救急法	8	134時間	
		運営管理基礎実習	運営マネジメント(運営マニュアル)、安全管理(安全管理計画)	24		
		運営基礎実習	来場者の案内誘導(案内誘導計画)、会場サービスの実施(会場サービス計画)	34		
		企画基礎実習	企画プロデュース(情報収集、企画書策定、プレゼンテーション、情報管理)、プロジェクト・マネジメント	24		
制作基礎実習	制作計画、制作管理、制作施工(会場設営、制作実施)	44				
実技計				134時間		
Off-JT(教育訓練機関)小計				192時間		
有期実習型訓練合計				960時間		
主な設備機器	各種案内板、通信機器、清掃道具一式、ヘルメット、誘導棒等、腕章、雨具、警笛、テーブル等備品、消耗品、その他					

※960時間(OJT:768時間、Off-JT:192時間) 8時間/日 → 約120日

補 足

※有期実習型訓練の訓練基準

- ・6カ月訓練の総時間数425時間以上(3ヶ月訓練では215時間以上)
- ・OJT訓練時間は、総訓練時間の8割~2割の範囲